

片山町内会報

発行日(2019年)
平成31年 2月14日
第30号

片山町内会新年祝賀会(1月14日14時～)



新年祝賀会は、1月14日午後2時、好天に恵まれ片山町内会館に於いて、昨年より11名多い105名の参加で開催、齋藤辰夫副会長の司会で進行された。

下総会長は年頭の挨拶で次のように述べた。日頃の町内会活動への協力と新年祝賀会に多数参加いただいたことに謝意を述べ、昨年はどんな年であったかを振り返ると、米国トランプ大統領の発言が種々の混乱を招き、中国との緊張も高まっている。世界各地の紛争等も終わることなく、災害も多数あり、昨年の世相を表す漢字、災害の「災」にも触れ、災いを転じて福となすというようにしたい旨述べ、町内会活動を、安全安心・塵ステーション・町内の親睦・一人住まい等への対応・各種行事への積極的参加・心の健康づくり・気軽に立ち寄れる町内会館、そうしたことに取り組んでいきたい旨述べた。

来賓者の紹介では、大館神明社の佐藤神官様、市議会議員斉藤則幸様、片山郵便局長下総様の3氏が紹介され、玉林寺住職・ホテヤ子供園園長の2氏は所要があり出席できないので皆様に宜しくお伝え願いたい旨報告された。

新春講演では、清野宏隆氏「片山2丁目・元高等学校校長(現大館市文化財保護協会事務局長・大館市文化財保護審議会会長)」による「片山の歴史」について講演。



下総 齋藤辰夫副会長



小笠原鐵昭さん
谷地田鐵雄さん



八坂神社を10年ほど前に一部改修した際、古文書等が見つかりその文書・絵図と現在の写真等(参加者にA3判二枚配布)をもとに片山の歴史について講演していただいた。町内会館玄関ホールに今回使用した資料のもとになる123cm×220cmほどの現物が額装され展示しています。また、今回の講演とは別ですが、前記同様2m四方の額装された富士山の鳥観図も大会議室(新年会会場)に展示しています。開館時間帯(会館職員の居るときで使用していないとき)ならいつでも見ることが出来ます。

続いて齋藤敏典副会長による乾杯。

余興では、八坂在住の武田章さんの謡曲(四海波)、続いて成田敦子さんによる踊り2曲(人生一路・箱根八里の半次郎)が披露された。

恒例の抽選会では、梅30・竹10・松5の順に抽選され、会長が抽選箱から初めのあたり札を引き、次からは当選した人が札を引き順に繰り返すという、単純明快な抽選、谷地田鐵雄さんの抽選進行もジョーク有で楽しく、全参加者の半数近くに当り、中には夫婦で当たる人も……。当たり番号発表と景品を持ち帰る表情が堪らなく嬉しそうでした。

抽選会が終了し若干時間の経過後新年会終了。

退館時、抽選で外れた方には、ティッシュペーパー1箱、希望者には舞台に飾られた花を小分けして進呈した。



清野宏隆氏



武田章さん



成田敦子さん

新年餅つき大会

新年祝賀会当日の午前中に餅つき大会が開催され、参加者数は、子供会父母含めて約50名集まりました。

前日の準備は婦人部、当日は子供会・婦人部・役員で役割分担。子供・父母・役員等交互に杵を持つ等餅つき体験しました。



佐藤琉唯くん

ついた餅はきな粉やアンコにつけてテーブルに運び、子供会の代表者の元気な「いただきます」の発声と共に参加者全員で会食しました。

今年も下総ストアからもち米を提供していただきました。ありがとうございます。



町内会旅行

平成30年9月24日

昨年9月24日、町内会日帰り旅行は、参加申込者数67名(男性27名・女性40名)、バス2台に分乗し7時20分町内会館を出発。ぶどう棚や色づいたリンゴ畑、刈取り前後の水田風景を眺めながら「道の駅津軽白神」に到着。水陸両用バスは旅客定員40名、1台のみの運行で大館から分乗したバスごとに交代で両用バスに乗る。初めに1号車の皆さんが両用バスに乗車、湖面侵入地点に向かう。バス2号車はダムの堤頂付近まで行き周辺の散策や資料館の見学などをした。両用バスでは乗車後間もなく救命用具等の説明、窓が無いのは万トラブル発生時脱出を考慮したものなどと説明した。進入時の大きな水しぶきが気になっていたが殆んどバス内には入ってこなかった。



こころの健康づくり講座

昨年11月10日片山町内会館に於いて「大館市福祉部健康課健康企画係」主催の講座が開催された。

「心の病気を知り、みんなで支えよう」というテーマで、大館市立総合病院/神経精神科/臨床心理士(武内佳苗先生)の講座。老人クラブ報や町内会報でお知らせし参加者は男女計22名、殆んどが高齢者で真剣に聴講していた。講座の主な内容「心の病気ってどんなもの?」では、**神経症**(ストレスや強い葛藤など、心理的な原因で発症)し[**不安障害**(パニック障害・社会恐怖・強迫性障害等)、特定の恐怖症では(対人・異性・高所・閉所等)]→**心の病気**。**精神科** 脳の働きに異常があって発症し[統合失調症・双極性障害(躁うつ病)・うつ病・認知]→**脳の病気**。**以下講演の一部を抜粋** ◎うつ病ってどんな病気?◎統合失調症ってどんな病気?◎認知症ってどんな病気?◎認知症の症状、◎加齢による物忘れと認知症の物忘れの違い、◎アルツハイマー型認知症の経過等、



片山町内会館 電話・FAX(43-2671) 開館(平日 13:00-17:00/土曜 8:30-12:00) 閉館(日曜/祝日)

両用バスはダム上流の進入地点から全湖面の半分くらいを一周。ダム見学後昼食会場鯉ヶ沢「グランメール山海荘」へ。昼食は多数の魚介類に舌鼓、その後同町内「海の駅わんど」で買い物等を楽しむ。ブサかわいい犬で知られたワサオが軽トラの荷台に乗り、観光客が窓から顔を出して写真撮影できる作り物もあった。その近くに、童謡「赤い靴」と鯉ヶ沢という名称で建立された3人「歌詞のモデルきみちゃんと家族」の石像があり、歌詞と建立の趣旨が記されていた。最近聞くことが少なくなったが歌詞とメロディーを思い浮かべ……。「わんど」での買い物を終え最終見学地「鶴の舞橋」へ。橋の近くで「名峰岩木山と鶴の舞橋」を背景に記念撮影青空の见えないのが残念。日本一長い全長300mの木の橋を歩いて渡ると、広い花壇に沢山の山の花が咲き、ピクニック広場・ワンパク広場・流れ工・東屋・ログトイレの表示があり家族や多人数で楽しめるような広場もあった。

◎心の病気を抱えているかたへの対応では、心配(気にかけて)いる気持ちを伝え、心の病気も治療すれば治ることを教え、落ち込みがひどかったり、自分を傷つけていることがわかったら自分たちだけで解決しようとしな

い。避けたいことは、無理に話を聞きだす、言うことを否定する、軽く受け流す、自分の意見を押し付ける、重大なことを自分たちだけで抱え込むなど。

自分自身の心の健康は大丈夫?誰かをサポートするためには、自分の健康度がとても重要、まずは自分の心のバランスを整えましょう。「心と体をほぐすリラクゼーション」リラクゼーション法は、自分でできる**こころのケア**です。気持ちを切り替えたい時、前向きな考え方をしたいときにも役立つとのこと。詳しくは当日配布された資料のコピーなどを入手してご活用願います。以下項目だけ列記。

①呼吸法・腹式呼吸の勧め、②漸進的筋弛緩法(7種)、練習を重ねることでリラックス状態をつくりだせるようになるとのこと。心の病気かな?と思ったら「早めに医師に相談することが大事」と結び講座終了。

大館市立総合病院認知症疾患医療センターにご相談ください(相談無料)
受付時間、平日9時～16時
☎0186-42-5370
上記センターに取次依頼を!